様式７（第７条関係）

政務活動費成果報告書

令和７年１０月２７日

犬山市議会
議長 大沢秀教 様

議員名 柴田 浩行

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 年月日	令和７年１０月２２日(水)～２３日(木)（１泊２日）
(2) 場所	①鹿児島県南九州市　南九州市役所 ②鹿児島県南九州市　知覧特攻平和会館 ③鹿児島県鹿屋市　鹿屋航空基地史料館
(3) 形態	会派（　創犬会　）：その他（　　）

犬山市議会 受付 7.10.27 333

(4)内　　容	①鹿児島県南九州市　南九州市役所　：10月22日(水) 「平和推進事業について」 ・塗木市長、今吉議長、江平副市長と面談。 ・本年7月１７日～１９日に南部公民館で開催された「戦後８０年　犬山市特別企画　知覧特攻平和会館展」に多大なる協力をいただいたことに対するお礼。 ・平和推進事業を通して、南九州市と犬山市との交流を継続することを依頼。 ②鹿児島県南九州市　知覧特攻平和会館　：10月22日(水) 「平和推進事業について」 ・川﨑館長、八巻学芸員面談。 ・本年7月１７日～１９日に南部公民館で開催された「戦後８０年　犬山市特別企画　知覧特攻平和会館展」に多大なる協力をいただいたことに対するお礼。 ・平和推進事業を通して、南九州市と犬山市との交流を継続することを依頼。 ・特別企画展において、犬山市民が折った千羽鶴を寄贈。 ・八巻学芸員より展示品について、詳細な説明をいただく。 ③鹿児島県鹿屋市　鹿屋航空基地史料館　：10月23日(木) ・知覧特攻平和会館八巻学芸員より、平和推進事業を展開する上で、鹿屋航空基地史料館を調査研究すべきとの助言をいただき視察を実施。 ・鹿屋市には戦時中に３つの飛行場があった。 多くの特攻隊が出撃した歴史があり、特攻隊員の遺影、遺書、遺品などが展示されている。 ・鹿屋海軍航空基地から908名、串良基地からは363名、 合計1,216名もの特攻隊員が出撃した。 ・鹿屋航空基地史料館では知覧特攻平和会館同様、平和について教えるのではなく、多くの遺品を前に来館者が心で感じ、自らが平和について学ぶ場所になっている。 ・鹿屋市内には、市の指定文化財（史跡）として、多くの戦争遺跡が保存管理されている。

(5)成果・提言	・本年7月１７日～１９日に南部公民館で開催された「戦後８０年　犬山市特別企画　知覧特攻平和会館展」が大変好評であった。 ・犬山市が平和推進事業を展開する上で、南九州市と知覧特攻平和会館は、とても重要なパートナーと考える。 今回の交流を大切にし、今後も協力をお願いして、犬山市での平和展等を開催すべきだと提言する。 ・南九州市と知覧特攻平和会館では、教育旅行や修学旅行等の受入れを積極的に実施している。 犬山市から中学生を派遣する事業が展開できればと考えるが直ぐには難しい。 先ずは、知覧特攻平和会館と連携して、オンライン等で学習する機会を設けることを提言する。 ・知覧特攻平和会館初代館長　故板津忠正氏は犬山市民であり、市議会としても板津氏の遺志を次世代に繋ぐことは責務だと考える。